

ACROS

ACROS Fukuoka's Monthly Information (Classical Music, Culture and more) Magazine

1
2011 January

Music 第16回ショパン国際ピアノ・コンクール
～入賞者によるガラ・コンサート～
Culture 伝統の技
Event アクロス福岡
イベントスケジュール

Chopin Year Series ショパン・イヤー シリーズ IV 第16回ショパン国際ピアノ・コンクール ～入賞者によるガラ・コンサート～ with ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団



Website <http://www.acros.or.jp>

アクロス福岡
ACROS Fukuoka

チケット発売情報

アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112 (10:00～18:00)

1月9日(日)15:00 **2011 九州交響楽団ニューイヤーコンサート**
会 福岡シンフォニーホール 料 A:¥4,000 B:¥3,000 学生:¥1,500
指揮/現田茂夫 ソプラノ/日紫喜恵美
曲目/ヨハン・シュトラウスII世:ワルツ「美しく青きドナウ」他 (Pコード 120-488)

1月17日(月)19:00 **アリス=紗良・オット ピアノリサイタル**
会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥5,000 A:¥4,000 B:¥3,000 学生:¥1,500
ピアノ/アリス=紗良・オット
曲目/メンデルスゾーン:厳格な変奏曲 二短調 op.54
ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第21番 八長調「ワルトシュタイン」op.53 他 (Pコード 115-371)

1月18日(火)19:00 **第16回ショパン国際ピアノ・コンクール
～入賞者によるガラ・コンサート～
with ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団**
会 福岡シンフォニーホール
料 S:¥13,000 A:¥11,000 B:¥9,000 C:¥7,000(学生:¥3,500)
指揮/アントニ・ヴィット ソリスト/ユリアンナ・アヴデーエワ(第1位・ソナタ賞)他入賞者
曲目/ショパン:ピアノ協奏曲 第1番 他 (Pコード 120-011)

1月21日(金)19:00 **釜山市立交響楽団ニューイヤーコンサート
in アクロス福岡**
会 福岡シンフォニーホール 料 一般:¥2,000 学生:¥500 (全席自由)
指揮/李心草 ソリクン(韓国伝統歌謡)/チャン・サイク ヴァイオリン/景山誠治
管弦楽/釜山市立交響楽団
曲目/メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 他 (Pコード 123-959)

2月24日(木)19:00 **渡辺玲子と九州交響楽団**
会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥5,000 A:¥4,000 B:¥3,000 学生:¥1,500
指揮/山下一史 ヴァイオリン/渡辺玲子
曲目/メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 短調 作品64 他 (Pコード 120-268)

2月25日(金)19:00 **フレディ・ケンプ ピアノリサイタル**
会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥6,000 A:¥5,000
曲目/J.S.バッハ:ゴールドベルク変奏曲 BWV988
リスト:リゴレット(演奏会用パラフレーズ)(ヴェルディ)S.434 他 (Pコード 120-410)

3月5日(土)16:00 **村治佳織 ギターリサイタル**
会 福岡シンフォニーホール 料 ¥5,000(全席指定)
予定曲目/G.ハリスン:ヒア・カムズ・ザ・サン
F.ショパン:前奏曲第15番 変二長調「雨だれ」他 (Pコード 117-755)

3月11日(金)19:00 **チョン・ミョンフン指揮
チェコ・フィルハーモニー管弦楽団**
会 福岡シンフォニーホール
料 GS:¥18,000 S:¥15,000 A:¥12,000 B:¥9,000 てれび一席:¥5,000 車椅子席:¥12,000
ピアノ/チョン・ソンジン
曲目/チャイコフスキー:ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 op.23
ドヴォルザーク:交響曲 第9番 短調 op.95「新世界より」 (Pコード 120-494)

3月15日(火)14:00 **アクロス・アフタヌーンコンサート vol.4
“華麗なる男声の闘い!テノール VS バリトン”**
会 福岡シンフォニーホール 料 ¥2,000(全席指定)
テノール/高野二郎、樋口達哉 バリトン/友清崇、成田博之
バスバリトン/北川辰彦 ピアノ/仲田淳也
曲目/ブッチェーニ:「ラ・ボエーム」より2重唱「もう帰らないミミ」
ヴェルディ:「リゴレット」より「女心の歌」他 (Pコード 346-477)

2010年 12月21日(火) 発売

2月20日(日)15:00 **アクロス円形工房 vol.18**
会 円形ホール 料 ¥1,000(全席自由)
フランス発祥の電子音響音楽「アコースマティック・ミュージック」
スピーカーオーケストラが奏でる初めての音楽体験 (Pコード 346-484)

2月22日(火)12:00 **アクロス・ランチタイムコンサート vol.24
おすぎのドライブイン・シアター in アクロス福岡**
会 福岡シンフォニーホール 料 ¥1,000(全席自由)
出演/おすぎ(映画評論家) 演奏/福岡室内合奏団
曲目/「80日間世界一周」、「ライムライト」テーマ曲 他 (Pコード 346-474)

3月9日(水)19:00 **オーケストラ・ライブ・シネマ「黄金狂時代」**
会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥4,000 A:¥3,000 B:¥2,000 (学生券:¥1,000)
演目/チャップリン「黄金狂時代」
指揮/斎藤一郎 管弦楽/京都市交響楽団 (Pコード 346-493)

3月13日(日)15:00 **青少年のための一万人コンサート
～子どものための指定席(V)～**
会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥1,500 A:¥1,000(大人・子ども同一料金)
指揮&レクチャー/川瀬賢太郎
曲目/プロコフィエフ:交響的物語「ピーターと狼」他 (Pコード 346-480)

お問い合わせ/交通アクセス

文化観光情報ひろば (10:00～18:00)

092-725-9100

アクロス福岡チケットセンター(友の会)
(10:00～18:00)

092-725-9112

施設利用お問い合わせ (10:00～18:00)

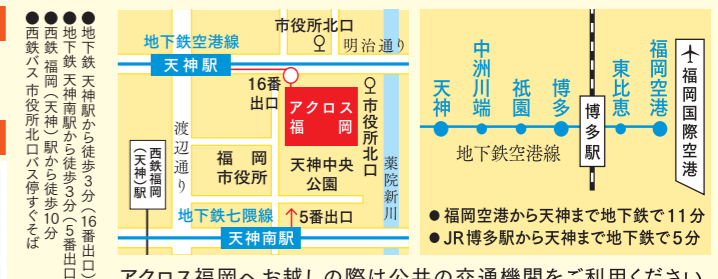
092-725-9113

ホームページ

<http://www.acros.or.jp>

携帯サイト

コチラの
QRコードへ
ぜひアクセス
してください

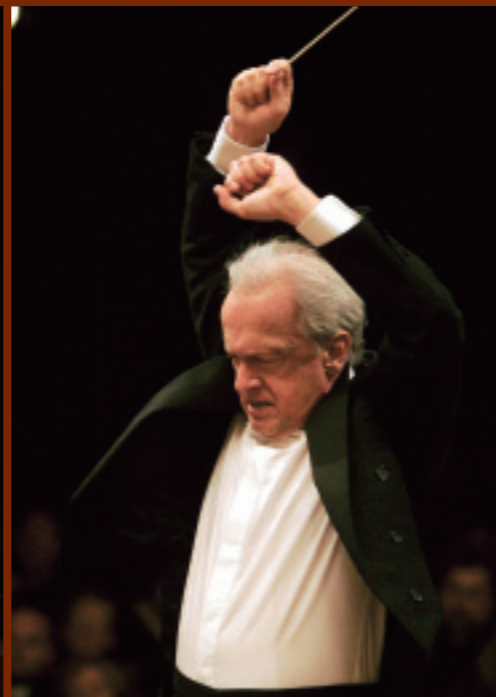


アクロス福岡へお越しの際は公共の交通機関をご利用ください。

初コンピ日本公演! アジアの情熱と東欧の伝統、ここに出会う。
東芝グランドコンサート30周年記念 福岡公演
チョン・ミョンフン指揮 **チェコ・フィルハーモニー管弦楽団**
2011年3月11日(金) 開場18:30 開演19:00
福岡シンフォニーホール
曲目
チャイコフスキー:ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調
<ピアノ:チョン・ソンジン>
Tchaikovsky: Piano Concerto No.1 in B flat minor, op.23
<Piano: Seong-Jin CHO>
ドヴォルザーク:交響曲 第9番 <新世界より>
Dvorak: Symphony No.9 in E minor, op.95 "From the New World"
好評発売中!
チケット料金 (全席指定・税込)
GS席 18,000円 S席 15,000円
A席 12,000円 B席 9,000円
てれび一席 5,000円 車椅子席 12,000円
チケット窓口
テレビ西日本 事業部 ☎092-852-5507 <http://www.tnc.co.jp/>
チケットぴあ ☎0570-02-9999 (Pコード:120-494)*
ローソンチケット ☎0570-084-008 (Lコード: 84331)*
アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
キョードー西日本 ☎092-714-0159
e+ (イープラス) <http://eplus.jp> (パソコン・携帯)
※一部携帯電話・PHS・CATV電話・IP電話からはご利用できません。
お問合せ 092-852-5507 テレビ西日本 事業部
〒814-8555 福岡市早良区百道浜2-3-2
オフィシャルHP <http://www.t-gc.jp/>
【主催】テレビ西日本 【共催】(財)アクロス福岡 【提供】株式会社 東芝 【後援】福岡県、福岡市、福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、(財)福岡市文化芸術振興財団、駐福岡大韓民国総領事館 【招聘・制作】フジテレビジョン



第1位・ソナタ賞 Y. アヴデーエフ



45年ぶりに誕生した女性ピアニストの優勝者。 若き才能が集まったガラ・コンサートには旬の魅力が！

5年ごとに開催され、世界中の音楽ファンを魅了するショパン国際ピアノ・コンクール(以下ショパン・コンクール)がついに終わった。優勝はロシア出身のユリアンナ・アヴデーエフ。女性ピアニストが優勝するのはなんとアルゲリッチ以来45年ぶり！2010年はショパン生誕200年の記念すべき年なので、今回の参加ピアニストは特別なプレッシャーの中でコンクールに参加したに違いない。その苦闘を通り抜けてきた若いピアニストの演奏は、私たちに特別な感動を与えてくれる。ショパン・コンクールがなぜこのように注目されるのか？まずこのコンクールはショパンの生地ポーランドのワルシャワで開催されること、そしてすべてのコンクールのステージで



ショパンの作品だけが課題曲となることが特徴である。ショパンの作品はピアニストにとつては必ず取り組むべきもので、あのグレン・グールドでさえ、演奏活動初期にはショパンの作品を演奏・録音していたほど。しかも、ショパン・コンクールは世界的なピアニストを輩出した。特に1960年(第6回)のポリニ、1965年(第7回)のアルゲリッチ、1975年(第9回)のツイメルマンと、現在のピアノ界を代表するピアニストが優勝者となったことで、そのコンクールの価値がさらに高まった。つまりショパン・コンクールを抜きに現在のピアノ界は語れないということにもなったのだ。

さて、そんなショパン・コンクールだが、優勝者を出さない時もある。1990、95年(第12、13回)は優勝者がなかった。そしてその後にはユンディ・リとラファウ・ブレハッチというふたりの若者が優勝者の列に加わったのだ。アクロス福岡ではユンディ、ブーニン(1985年の優勝者)、ブレハッチという優勝者の演奏会を「ショパン・イヤー・シリーズ」として今シーズン開催してきた。今夜のこのガラ・コンサートはその締めくくりとなるものである。第16回ショパン国際ピアノ・コンクールの優勝者アヴデーエフを初め、第2位に並んだインゴルフ・ヴンダー(オーストリア)とルーカス・ゲニューシャス(ロシア/リトアニア)、そして第3位のダニール・トリフォノフ(ロシア)、第5位のフランソワ・デュモン(フランス)が参加して、ショパンのピアノ協奏曲第1番やピアノ・ソナタ第2番「葬送」など傑作を披露する。個性的な才能ばかりという噂で、その素顔を見るのが今から楽しみだ。

かたがり たくや
1956年福島県生まれ。音楽ジャーナリストとして「音楽の友」「モーストリー・クラシック」誌などに執筆を続けるほか、NHK・FM、J・WAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。

ショパン：エチュード集

ショパンのエチュードといえば、「練習曲」とはいえ技巧的には難解で、高度な表現力が要求される作品として有名。それゆえテクニカルな面ばかりが強調されがちだが、今回ご紹介するCDは、演奏内容も非常に充実した聴き応えのあるものだ。伊藤恵といえばシューマンの録音が多かったが、このショパンももっと聴かれてしかるべき演奏といえる。

彼女は、シューマンの時と同様、作品へ

真摯に向き合うことで、そこから色んな魅力を引き出してみせる。派手なパフォーマンスで楽しませるのではなく、作品の多面的な面白さを語ることに徹した演奏だ。ショパン作品の奥行きを感じさせてくれるという点で、私にとっては大切な録音。1990年デジタル収録。

杉浦 元樹(すぎうら もとき)
1972年大阪府生まれ。音楽・映像ソフトの専門店、HMVに勤務。レコード業界16年目。

お気に入りの1枚



演奏
演奏：伊藤恵 (P)
レーベル名
FONTEC
商品番号
FOCD2544

こちらで紹介した商品は、HMV ECサイト(<http://www.hmv.co.jp>)でご注文いただくことができます。また、お電話でのご注文は、HMVあべのHOOP店(TEL 06-6629-7261)で代引きにて承っております。(要代引き手数料)

※HMVキャナルシティ店は、8/31をもちまして閉店させていただきました。これまでのご愛顧、誠にありがとうございました。

第16回ショパン国際ピアノ・コンクール ～入賞者によるガラ・コンサート～ with ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団

1月18日(火) 19:00開演
福岡シンフォニーホール

出演 指揮/アントニ・ヴィット
ソリスト/ユリアンナ・アヴデーエフ 他入賞者
曲目 ショパン：ピアノ協奏曲 第1番、第2番 ほか
入場料 S席 13,000円 A席 11,000円 B席 9,000円
C席 7,000円(学生席3,500円)

お問い合わせ
アクロス福岡チケットセンター(2F) TEL 092-725-9112

時間

つい最近ブラジルからベルリンに行く途中、パリの空港で乗り継ぎの便に乗り遅れては大変!とターミナル2からターミナル1に脇目もふらずにまっしぐらに駆けて行く間、ふとあることを思い出しました。ブラジルの前にドイツのデュースブルグで演奏会があり、ある年配のお客様に「僕は昔、日本に行ったことがあるんだよ。船で2ヶ月もかけて行ったんだよ。」と話しかけられた言葉です。必死に走りながら私は思いました。「昔の人は、すべてのことに時間をかけていたんだなあ」と。

今は短時間で大陸を横断することができます。私は1ヶ月間で日本、ブラジル、ドイツ、イギリス、そしてアメリカに飛んでいるのですが、飛行機がちょっとでも遅れると大変なことになります。私には、時間がないのです。ハイテクがますます進んでゆき、今は手紙の代わりに一瞬で相手にメールを送ることができます。船の代わりに飛行機や新幹線などの超特急車に乗ります。もちろん、他の国にいる友達にすぐ連絡が取れるのはとても便利で嬉しいことですが、ハイテクが進むことによって世の中は時間が短縮されてゆき、飛行機や電車がちょっとでも遅れると、多大な損害に繋がることもあります。そして、今、私が一番気になっているのは、現代人が直接人と会話をする前に、まずメールでのコンタクトを優先してしまっていることです。つまり、「時間」と「会話」が失われつつあるということです。考えてみるととても恐ろしいことです。

「お客様、お飲み物いかがですか?」はっと我に返るとすでに飛行機の中でした。

私は、自分に「音楽」というものがあって幸せだと思います。「音楽」には慌ただしさやストレスがなく、「音楽」が始まると、聴いている人は時間のことを忘れず。「時間」と「会話」、どちらも人間の精神と魂に常に与えてあげなければならない肥やしのようなものだと思います。

音楽は人間にその「時間」と「会話」を与えてくれます。私は、演奏を通して多くの方々に、音楽がもたらすこれらの喜びをお伝えすることができたらと思っています。

福岡で皆様にお会いできることを楽しみにしております。

アリス＝紗良・オット

PROFILE

アリス＝紗良・オット(Alice Sara Ott)

1988年ドイツ人と日本人の両親のもとミュンヘンに生まれる。2006年、リストの超絶技巧練習曲全曲を演奏して奇跡を成し遂げたと評される。09/10シーズンは、ハンブルク北ドイツ放送響、ミュンヘン・フィル、ロイヤル・ストックホルム・フィルなどと共演し、同フィルとは2010年2月、サカリ・オラモ指揮で日本公演も行った。アルフレート・ブレンデル、中村敏子等多くのピアニストから絶賛される逸材で、2007年権威誌フォノ・フォルムから、最も優れた次世代アーティストと絶賛された。



[1月17日(月) アリス＝紗良・オット ピアノリサイタル]

オーケストラの名手たち～各楽器の首席奏者たち「オーボエ」編

前号のフルートの首席奏者同様、今回の「オーボエ」もまさにオケの顔となる重要な存在です。コンサートが開始される前にチューニング(音合わせ)の音を楽員に与えるのがオーボエですが、なぜその楽器がオーボエなのかといえば、リード(葦の木からできている発音材)というものを吹込口に差し込み、その加減だけで調律するので、木管楽器の中では最も音程が変わりにくいという理由からだとされています。いずれにせよ、オーボエのチューニングの音を聴くだけで「いよいよ本番だ」という気分になるから不思議です。

オーボエはフルートのように軽快ではありませんが、音色は何よりも暖かく、やや鼻声がかかった響きではあっても独特の情緒を醸しているだけに、感情的なメロディを吹く時には欠かせない楽器です。それだけに世界の名手たち



©山本シンセイ
宮本文昭&ヴァンシャーマン(指揮)と九州交響楽団(2002年福岡シンフォニーホール)

の演奏に鳥肌が立つような感動を味わったことは数え切れません。カラヤン全盛時のベルリンフィルを支えたL.コッホや現在のA.マイヤー、またフランス人ながらバイエルン放送響で活躍したF.ルルー、それ以外にも好きなオーボエ奏者は山ほどいるのですが、その中でも宮本文昭はことのほか強い印象を残した世界的なオーボエ奏者でした。

彼の演奏を初めて聴いたのは若杉弘指揮のケルン放送響で、曲目はベートーヴェンの交響曲第3番「英雄」でした。この曲はスケールの大きさや充実した内容など、すべてにおいて交響曲の概念を一変させた名曲中の名曲で、各楽器の使い方も従来の通り一遍的な書き方から大きく飛躍しているのですが、中でもオーボエの活躍は際立っています。特に第2楽章「葬送行進曲」の有名なメロディは聴く人をしびれさせる魅力を放っていて、しかもそのメロディを音楽性にあふれた宮本文昭が吹くのですから、もうたまらないのです。ホールを満たす彼のオーボエ・ソロは別世界にでもいるかのような錯覚を覚えるほどで、まさに「ミラクル・サウンド」でした。それだけに、2007年3月をもってオーボエ吹きをやめると宣

言し、「これが男の美学だ」といわんばかりに、本当にオーボエからおさらばしてしまった時はショックでした。理由がどうあれ、彼のミラクル・サウンドが聴けなくなると思うだけで無性に寂しかったのです。

しかし宮本自身が言うようにオーボエだけが音楽人生ではないのかもしれませんが。現実にオーボエの代わりに指揮棒を持ってステージに登場していますし、後進の指導や音楽プロデューサー、それに執筆活動など多岐にわたる活躍を喜ぶべきなのかもしれません。ただ、彼のオーボエがどんなに素晴らしかったか、どれほどの感動を与えてくれたか、彼がいるだけでオケの音全体が変わった事実を知る者が年とともに少なくなっていくのは寂しいかぎりです。それだけに彼が現役時代、恩師ヴァンシャーマンの指揮で九響とも共演していることを貴重な思い出として記憶にとどめるほかありません。

(九州交響楽団事務局長 今村 晃)

PROFILE

いまむら あきら

東京都交響楽団のコントラバス首席奏者として活躍した後、都響楽団主幹に転身、経営者として海外公演などの企画制作を担う。2004年より九響の事務局長に就任。

We love 音楽 Vol.56

1996年、福岡県合唱連盟北九州支部が開催した創立50周年記念演奏会をきっかけに、当合唱団はスタートしました。「ザ・ミュージカル」と題した演奏会の中で、女声部門で熱気溢れるステージを展開した後、「このまま解散するのは残念!是非この『メモリー』(キャッツ)を歌いつなぎたい!」との熱い思いで「北九州メモリアル女声合唱団」を結成しました。年齢は大学生から75歳までと幅

北九州メモリアル女声合唱団

広く、指導者の編曲によって、『赤毛のアン』や『マイ・フェア・レディ』などのオリジナルミュージカルへも取り組んでいます。

主な活動としては、定期演奏会や、昨年10月に響ホールで開催された「となりのトロココンサート」への出演など。そして、2011年3月6日には、ここアクロス福岡の福岡シンフォニーホールで「西南女学院高等学校音楽部・北九州メモリアル女声合唱

団ジョイントコンサート」を開催いたします。『となりのトロコ』等楽しい曲をたくさん盛り込んだ素敵演奏会です。皆様のご来場心よりお待ちしております。



◀ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭より
指揮者/ヨハネス・ウエルトナー氏

アジア地域にスポットを当て、各国の「クラシック音楽の今」をシリーズでお届けします。今回はフィルハーモニア台湾メンバーの宮崎千佳さんによる連載2回目です。

音楽で巡る アジア 台湾編

前号で紹介した台湾で最も有名なホール「国家音楽廳」に付属するのが、私の所属するオーケストラ「国家交響楽団」(以下NSO)です。台湾には常設のオーケストラが5団体ありますが、中心的存在としてリードしているのがこのNSOです。NSOの前身「連合実験管弦楽団」は1986年に中国の教育部(日本の文部科学省に相当)により若手の音楽家たちを集めて、台湾のオーケストラの模範となる交響楽団を作る目的で誕生しました。1987年の「国家音楽廳」のオープンに伴いホール付きのオーケストラになりました。

その後2004年に、より自由で創造的な活動をするため行政法人団体となり名称も現在の「国家交響楽団」に変更しました。また海外公演では「フィルハーモニア台湾」の名前を使用しています。公的に設立され、様々な政治状況の影響を受けるNSOは実に色々な名前を持ってきたオーケストラなのです。

20数年の時を経て、現在約100名の4管編成で室内楽から交響楽、オペラまで毎シーズン約80公演を行っています。前任音楽監督のチェン・ウエンピンの任期間(2001~2007年)には、作曲家ごとの交響曲全曲シリーズを企画し、オーケストラのレパートリーを拡大させました。同時に作曲家や作品に関する記事制作、講座、ラジオ

PROFILE

みやざき ちか

12歳よりフルートを始め、東京音楽大学、同大学院にて研鑽を積む。東京文化会館新進音楽家デビューコンサートなど多数演奏会出演やコンクール入賞の他、小澤征爾音楽塾オーケストラIV・V、PMFオーケストラ2004に参加した。2006年よりフィルハーモニア台湾(国家交響楽団)フルート副首席奏者。台湾ではアジアフルート連盟設立演奏会、日台交流演奏会など文化交流にも積極的に取り組んでいる。

ブログ <http://chikaflute.exblog.jp/>



◀創立20周年記念ワーグナー「ニーベルングの指環」指揮者/チェン・ウエンピン氏

◀指揮者/ルー・サオジャー氏

放送、公開リハーサルなどを行い、こうした企画が聴衆を育て、「NSOの友」の会員増員のみならず、台湾のクラシック界全体を盛り上げています。創立20周年の2006年には、ワーグナー「ニーベルングの指環」の台湾初演の全作上演を行いアジア全体で話題となりました。

2008~2010年にはギェンター・ヘルビックを芸術顧問及び首席客席指揮者に迎え演奏技術の向上と音楽性を深めました。また「レジデント・コンポーザー初演企画」を設立し、台湾人作曲家の作品発表の機会を提供しました。公演活動は、台湾内に限らず1997年のヨーロッパツアーをはじめ、シンガポール、マレーシア、日本(札幌)にてパシフィックミュージックフェスティバルのゲストオーケストラとして参加のほか、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭への参加など頻りに海外公演を行っています。2010年シーズンからはドイツで活躍中のルー・サオジャーを音楽監督に迎え、シエーンベルクなど異なるレパートリーに挑み未来への国際的発展を目指しています。

台湾へいらした際には見事な建築の国家音楽廳の中で音楽会を楽しむのもまた新たな楽しみ方ではないでしょうか?

(宮崎千佳)

CULTURE

アクロス・お正月企画
**楽しく遊ぼう！
かるた祭り**

1/6 木 ~ 9 日
10:00 ~ 18:00

会場 交流ギャラリー
入場料 無料
(ワークショップは、要事前申込
詳細は、P15のACROS Voiceを参照)

**大人気！“競技かるた”マンガ
「ちはやふる」複製原画展も開催！**

かるたの発祥は16世紀頃、福岡県筑後の三池地方でポルトガル人の影響によって作られ始め、全国に広まったとされています。かるた遊びや楽しみ方をワークショップや展示を通して紹介します。

ワークショップ
・熊本県人吉市保存会によるウンスンカルタ遊び
・TOSS五色百人一首アクロス交流大会・福岡県大会
・福岡女子大しょくぼねっとによる食育かるた遊び 他

展示
・かるたの展示(ふるさとかるた・まんがかるた等/約30種類)
・「ちはやふる」複製原画展(作者・末次由紀/福岡県出身)他

関連イベント
アクロス・文化であい塾「かるた遊びに学ぶ」
【日時】1/8(土) 14:00 ~ 15:30
【会場】セミナー室2



CULTURE

アクロス・文化であい塾
**伝統工芸「博多おきあげ」で
干支の卯を作りますよ**

1/7 金
14:00 ~ 15:30

会場 セミナー室1
受講料 500円(材料費1,000円別途要)
定員 先着36名(要事前申込)
講師 清水清子(博多おきあげ二代目家元)

今年も幸せな年でありますように

恒例の博多おきあげ(押絵)で干支飾りの卯を作ります。おきあげは主に羽子板で代表される技法で、新年にふさわしい縁起物です。講師は二代目博多おきあげ工芸士として約50年の実績を持つ清水清子さん。

関連イベント
「伝統工芸博多おきあげ(押絵)羽子板展」
【日時】1/4(火) ~ 1/10(月・祝)
10:00 ~ 18:00(最終日は16:00まで)
【会場】コミュニケーションエリア



CULTURE

匠ギャラリー企画展
**茶のくに八女・奥八女
伝統工芸品展**

1/20 木 ~ 23 日
10:00 ~ 18:00(最終日は16:00まで)

会場 匠ギャラリー
入場料 無料

**飛躍する八女の伝統工芸と
匠たちの技**

古くから八女地方では数多くの工芸品が作られてきました。国指定の伝統的工芸品、八女福島仏壇と八女提灯をはじめ、県指定の伝統工芸品、八女石灯ろうや八女手漉き和紙、八女和ごまなど職人の温もりが伝わる数々の工芸品を展示販売します。期間中、仏壇・提灯の作り手たちの制作実演や仏壇制作工程(無料)・提灯給付け(無料)・手漉き和紙(有料)の体験も行います。



仏壇制作工程の体験

MUSIC

**2011九州交響楽団
ニューイヤーコンサート**

1/9 日
15:00開演

会場 福岡シンフォニーホール
入場料 A:4,000円 B:3,000円 学生:1,500円
出演 指揮:現田茂夫 ソプラノ:日紫喜恵美
オーケストラ:九州交響楽団
曲目 ヨハン・シュトラウスII世:ワルツ「美しく青きドナウ」ほか

華麗なるウィンナ・ワルツの饗宴

新年といえば「九響ニューイヤー」。その新しい顔、現田茂夫が昨年に引き続き登場し、ソリストにコロラトゥーラソプラノ(高いところがるような音域を持つソプラノ)日紫喜恵美を迎え、ヨハン・シュトラウス、オフエンバック、カールマン等のオペラ・アリアの名曲や、ワルツ、ポルカの数々をお贈りいたします。またソロ・コンサートマスター扇谷泰朋のソロによる、モンティのチャルダッシュなど聴き所盛り沢山!! 今年も福岡シンフォニーホールが新年にふさわしい華やかな雰囲気になります。



現田茂夫

日紫喜恵美

MUSIC

**アリス=紗良・オット
ピアノリサイタル**

1/17 月
19:00開演

会場 福岡シンフォニーホール
入場料 S:5,000円 A:4,000円 B:3,000円 学生:1,500円
曲目 メンデルスゾーン:厳格な変奏曲 二短調 op.54
ショパン:3つのワルツ「華麗なる円舞曲」op.34 ほか

完璧なテクニックとピアノイズム

数多くのコンクールで優勝に輝き、世界中のピアニストから絶賛される若き天才ピアニスト・アリス=紗良・オットによる待望の福岡公演です。メンデルスゾーンの「厳格な変奏曲 二短調」をはじめ、ベートーヴェンのピアノ・ソナタ第21番「ワルトシュタイン」、ショパンの3つのワルツ「華麗なる円舞曲」、ワルツ第7番など、充実したプログラムでお贈りいたします。彼女の完璧なテクニックと音楽性をお楽しみください。



© Felix Broede / DG

MUSIC

**釜山市立交響楽団
ニューイヤーコンサート**
in アクロス福岡

1/21 金
19:00開演

会場 福岡シンフォニーホール
入場料 一般:2,000円 学生:500円(全席自由)
出演 指揮:李心草 ソリクン(韓国伝統歌謡):チャン・サイク
ヴァイオリン:景山誠治 管弦楽:釜山市立交響楽団
曲目 メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲
R.シュトラウス:組曲「ばらの騎士」
アボジ、野茨の花(韓国伝統歌謡) ほか

**韓国有数のオーケストラが
釜山より登場**

港湾都市で古くから日本との交易の拠点だった韓国・釜山。その釜山で1962年に設立された有数のオーケストラ「釜山市立交響楽団」が、福岡の新年の幕明けを奏でます。指揮者は中国・河北省出身の「李心草」。アジアを代表する若手指揮者の一人として評価され、日本でも東京都交響楽団、九州交響楽団などを指揮。ソリストには、圧倒的な歌唱力を誇る韓国伝統歌謡の歌名人「チャン・サイク」、日本人ヴァイオリニストの第一人者「景山誠治」を迎え、新年は国際都市福岡でアジアの音楽家の共演をお楽しみください。



李心草

チャン・サイク

景山誠治

INFORMATION

インフォメーション(入場無料)

**アクロス福岡
クラシックセミナー**

1/12(水)
時間/ 11:00~12:30
会場/ 円形ホール
入場料/ 無料(先着100名)
講師/ 野中園亨(音楽評論家)
テーマ/ ショパンの音楽物語
内容/ ショパン:バラード 第1番~第4番

**アクロス福岡
フロアコンサート vol.289**

1/6(木)
時間/ 12:15~13:00
会場/ コミュニケーションエリア
出演/ 島田久三江(ヴァイオリン)
長友夢華(ピアノ)
曲目/ ファリャ:スペイン舞曲
グリーグ:ソナタ 第3番 八短調

**アクロス福岡
フロアコンサート vol.290**

1/20(木)
時間/ 12:15~13:00
会場/ コミュニケーションエリア
出演/ 松隈秀任(サクソフォーン)
森淳子(ピアノ)
曲目/ バッハ:アリオソ
エルガー:愛の挨拶 ほか

アクロスレインボーコンサート
in かすが

1/16(日)
時間/ 14:00~15:00
会場/ 春日市ふれあい文化センター
出演/ 山崎空山(尺八)、河原妙子(箏・十七絃)
福沢みな子(箏)、小野弥生(ソプラノ)
曲目/ 宮城道雄:春の海、初便り、手鞠 ほか

in 柳川

1/23(日)
時間/ 14:00~15:00
会場/ 柳川市民会館
出演/ 林麻耶(ソプラノ)、八巻啓子(メゾ・ソプラノ)
山本佳代子(ピアノ)
山田耕筈:からたちの花
ビゼー:オペラ「カルメン」より
「ハバネラ」 ほか

**アクロス福岡
施設利用のご案内**
ホームページ<<http://acros.or.jp>>で
こんなに便利にご利用いただけます。
◆24時間、いつでもネット予約!
◆クリックひとつで、簡単空室検索!
◆動画やバーチャルツアーで分かりやすくイメージ
<お問い合わせ先>
(財)アクロス福岡 施設サービスグループ TEL 092-725-9113



博多雑煮 — 福岡市 —



お正月の祝い膳に欠かせない雑煮。「雑煮」とはいろいろな具材を一緒に混ぜて煮る「煮雑(にませ)」という言葉が転じたもので、大晦日から年神様に餅や野菜などをお供えし、元旦の朝にそのお下がりを煮ていただいたというのが始まりとされている。

一口に「雑煮」といってもその形は様々で、餅の形や具材、汁の味付けに至るまで日本各地で多種多様なものがある。島根県の小豆を煮たおしるこの様な雑煮や、白味噌にあん餅を入れた香川県雑煮など、博多っ子としては全く想像できない味かもしれない。

博多雑煮は焼きアゴ(トビウオ)でたっ



イラスト: 山川順子

ぷりとった出汁に塩と醤油を加えたすまし汁。餅は丸もちで焼かず水ゆでし、ブリやアラなどの縁起物の魚を入れる。他にも里芋やゴボウ、豆腐や蒲鉾などが、家庭によっても入れる具材は異なるが、博多雑煮に欠かせないのが「かつお菜」。かつお菜は博多で古くから栽培され、「勝つ」に通じる縁起がいい野菜で、茎に鯉節の風味があることからこの名が付いたという。

何はともあれ、正月に家族そろって食べる雑煮のなんと美味しいことか。2011年も皆さまにとって良い一年でありますように。

(文化観光情報ひろば 伊藤加代子)

▶ 福岡市の観光に関するお問い合わせ先
福岡市観光振興課
TEL 092-711-4359 (土日祝・年末年始休み)

(財)福岡観光コンベンションビューロー
TEL 092-733-5050 (土日祝・年末年始休み)

県内各地のオススメをアクロス福岡ホームページにてご紹介しています。文化・観光情報の「地域オススメ情報」をぜひご覧ください。 [地域オススメ情報](#) [検索](#)

文化観光情報ひろば

アクロス福岡2階の「文化観光情報ひろば」では、九州の芸術文化や観光に関するチラシやパンフレット等を豊富に取り揃え(常時約900種類)、旬な情報を提供しています。また、作品展や講座などのイベントも開催しています。文化と観光の交流拠点としてご利用ください。

提供情報

- 祭・イベント情報等 観光情報
- コンサート・美術展・演劇等 文化情報
- 文化活動・講座・募集情報 ほか

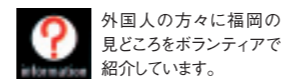
「福岡おでかけナビ」をご活用ください

福岡県を中心にコンサートやギャラリー、お芝居、講演会、お祭りなどのイベント情報とあわせて、開催される会場の詳細情報をホームページで提供しています。お出かけ情報としてご利用ください。

<http://acros-info.jp>

開館時間: 10:00~18:00
TEL: 092-725-9100 FAX: 092-725-9102
E-mail: jyouhou@acros.or.jp

ボランティア通訳ガイド 福岡SGGクラブ



窓口対応 11:00~17:00



生地を削り、羽を巻き上げる



羽上げに使う台(写真左)もお手製



コシアブラ林の手入れも行っている



3~21cmと大小さまざまなサイズがある

昔から、神具以外にお土産としても親しまれてきた木うそ。将来、保存会では太宰府産のコシアブラで作れるよう、近年は植樹活動や林の手入れも行っているそうです。伝統を後世へ伝えたいという人々の想いが、木うそを守っています。

大きな目が愛くるしくも勇ましい太宰府の木うそ。毎年1月7日の夜、太宰府天満宮の鸞替神事で用いられる神具です。鸞替神事とは、「替えましょ、替えましょ」と言いながら木うそを交換し合い、昨年ついた嘘を誠と取り替える行事のこと。少なくとも350年以上前から催されており、長い年月の中で神事とともに受け継がれてきた木うそは、細長くあまり羽がなかった形から少しずつ姿を変え、今の形になりました。太宰府の木うその特徴は、幾重にも巻き

と、羽がきれいに巻き上がらないのだそうです。そうして採取されたコシアブラは、3ヶ月~1年間に渡ってじっくりと乾燥させます。「乾燥が足りない」と上手く巻き上がらないし、逆に乾きすぎるとガサガサと毛羽立ってしまいます。羽が美しく巻き上がるのは、木を伐採した時からの気配りの積み重ねなんです。」と話してくれたのは、太宰府木うそ保存会の青柳健夫さん。この言葉からも、制作の繊細さが伺えます。乾燥後は生地を円柱形に形成し、いよいよ羽を巻き上げる「羽上

げ」作業へ。細長いツキノミで、生地の表面をていねいに削っていきます。全ての羽を同じ大きさに、均等の厚さに巻くのは、想像以上に至難の業。木うそのサイズが大きいほど羽が多く、また力もいるので、手練の職人しか作ることができません。

木うそ

神事を守る表情豊かな神の鳥

上げられた羽。この羽を美しくつくるには、素材・乾燥・職人の技の3つが重要です。まず素材には、色が白いコシアブラの木を使用。やわらかく加工しやすいコシアブラでない



木に留まった鸞のようすを表現

お問い合わせ・見学先

太宰府木うそ保存会

毎月第2日曜日の11~15時には、太宰府館(太宰府市宰府3-2-3)2階にて木うその絵付け体験会を開催しています。
太宰府市石坂1-15-26 TEL:092-922-4258

アクロス福岡2階の匠ギャラリーでは、今回ご紹介した木うそをはじめ、福岡県を代表する民芸品を常設展示するとともに、週替わりで企画展を開催しています。企画展の予定は14ページをご覧ください。

イベントホール B2F

各種展示会、コンサート、ファッションショー、講演会など様々な目的に対応可能な多機能空間としてご利用いただけます。(最大900席)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
1/8(土)	昼13:30~16:30 夜18:00~21:00	日本初! 1500人の歌声喫茶 ニューイヤーコンサート	前回の公演も大盛況で多くの皆様がこんなコンサートを心待ちに...、そして今回日本初の歌声で新春をお迎えください。	¥3,000(全席自由) グリーンコンサート福岡 ☎092-711-8868
21(金)	9:00 18:00 (予定)	第74回 大腸癌研究会	大腸癌の診断・治療の発展を目指した学術研究会。 主題/大腸癌の発生・直腸癌の新時代の治療・大腸非上皮性腫瘍について	¥5,000 第74回大腸癌研究会運営事務局 ☎092-437-4188
23(日)	16:00	プロレスリング・ノア福岡大会	プロレスリング・ノア2011年の年頭を飾るツアーにて博多の地に上陸。寒さを吹き飛ばす熱き闘いを生で体感してください。	S:¥8,000 A:¥6,000 B:¥5,000 C:¥4,000 (株)プロレスリング・ノア ☎03-3527-5311(月曜~金曜)
25(火)	13:00 19:00	JR博多シティ合同面談会 【第2回】《B2会場:予約不要》	出店各社への就職希望者(正社員・契約社員・アルバイト・パート)が対象。詳細は有料誌an1月10・17日発売号をご覧ください。	入場無料 (株)インテリジェンス JR博多シティ店舗スタッフ合同求人企画事務局 ☎092-715-1881 (平日:10:00~17:00)
29(土)	12:00 17:00	Career Forum福岡	2012年卒業予定者対象。 日経就職ナビとCareer Forumは学生の皆さんの就活を応援します。	入場無料 (株)ティスコ 西部支社 キャリアフォーラム事務局 ☎092-473-3392
30(日)	13:00 16:00	九州新幹線・鹿児島ルート 全線開通記念シンポジウム	全線開通によってどのような変化があるのか。暮らし、観光、ビジネスなどの面から予測し、課題と期待を語り合います。	入場無料 朝日新聞 報道センター ☎092-411-1132

国際会議場 4F

6カ国同時通訳ブース、120インチ透過スクリーンなどの設備が整い、国際会議はもちろん、学会、セミナーなどに幅広くご利用いただけます。



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
1/8(土)	13:00 16:00 (予定)	女性のがんを考える 一女性に多いがんの臨床試験に基づいた 最新の情報	女性に多いがん、増えている癌に関する最新情報を一般市民に分かりやすく提供することを目的としています。	入場無料 九州大学大学院 消化器・総合外科(第二外科) ☎092-642-5466
13(木)	①10:00~12:00 ②13:30~16:00 (予定)	第5回 アジア都市ジャーナリスト会議	アジア各都市の主要新聞社から記者を迎え、都市の現状・課題と解決に向けた連携・協力の可能性をジャーナリストの視点から考えます。	入場無料 国際ハビタット福岡本部 ☎092-724-7121
21(金)	12:00 13:00 (予定)	第74回 大腸癌研究会	大腸癌の診断・治療の発展を目指した学術研究会。 主題/大腸癌の発生・直腸癌の新時代の治療・大腸非上皮性腫瘍について	¥5,000 第74回大腸癌研究会運営事務局 ☎092-437-4188
23(日)	9:00 15:30	第12回 博多リウマチセミナー	テーマ/関節リウマチ診療の基本、リウマチ日常治療のコツ、その他「RAの病因・病態、トピックス、RAの臨床」	関係者のみ 参天製薬(株) リウマチ営業グループ ☎092-411-0119
25(火)	13:00 19:00	JR博多シティ合同面談会 【第2回】《4F会場:事前予約制》	出店各社への就職希望者(正社員・契約社員・アルバイト・パート)が対象。1月10・17日発売の有料誌anより事前予約が必須です。	入場無料 (株)インテリジェンス JR博多シティ店舗スタッフ合同求人企画事務局 ☎092-715-1881 (平日:10:00~17:00)
29(土)~30(日)	29日 13:30~17:40 30日 9:00~16:25	第24回 日本消化器内視鏡学会 九州セミナー	日本を代表する消化器内視鏡医による最前線のセミナー。	関係者のみ 第24回日本消化器内視鏡学会 九州セミナー運営事務局 ☎092-751-3244

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

New Year's Concert 2011 スタインウェイお披露目記念公演第2弾

森麻季&横山幸雄 華麗なるデュオリサイタル

2011年 1月10日(月・祝) 開場14:30 開演15:00

【前売】一般4,500円/ペア8,000円(全席指定)
※当日各500円増

【演奏予定曲目】
初恋・からたちの花・オンブラ・マイ・フ・涙の流れるまに私のいとお父さん・ムゼッタのワルツ
〜ピアノ・ソロ
ピアノ・ソナタ「月光」・ベートーヴェン・バラード 第1番・ショパン
アンダンテ・スピアネートと華麗なる大ボロネー・ショパン (ほか)
※演奏者の都合により演奏曲目が変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

【主催】RKB毎日放送・宗像市・宗像ユリックス

New Year's Concert 2011 新年の幕開けは、世界のソプラノと、鮮やかな衣装で舞う舞臺をこころ堪能ください。

雅楽 筑紫楽所宗像公演

2011年 1月16日(日) 開場13:00 開演13:30

【前売】一般2,000円/学生1,000円(全席指定)
【出演】筑紫楽所(ちくしがそ)

【予定演目】第一部 振鈴(えんぶ) 迦陵頻(かりようびん) 胡蝶(こちょう) 第二部 春庭花(しゅんていか) 還城楽(げんじょうらく)

【チケットのお求めは】
ローソンチケット 0570-084-008 (Lコード86217)
チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード341-673)
宗像ユリックス 0940-37-1483

【後援】宗像市教育委員会・福岡県教育委員会

会場 宗像ユリックス ハーモニーホール ※両公演とも未就学児入場不可。
◆託児サービス有り(有料・要事前予約) ◆JR東駅⇄宗像ユリックス臨時バス有り ◆無料駐車場1200台取可。

宗像ユリックス お申し込みお問合せは 宗像ユリックス事業部 TEL.0940-37-1483

福岡シンフォニーホール 1F

世界一流のフルオーケストラから室内楽、コンクールや発表会、また学会や講演会など幅広くご利用いただけます。(1867席)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
1/6(木)	18:30 20:30	さわやかクラシックコンサート ウィーン・リング・アンサンブル ニューイヤーコンサート	出演/ウィーン・リング・アンサンブル 曲目/J.シュトラウスⅡ:皇帝円舞曲 他	入場無料(要整理券) 応募期間11/11~12/2 NASAコーポレーション ☎092-714-2727
7(金)	19:00 21:00	綾戸智恵コンサート	おかげさまで、100万人動員突破! 100万人が笑って泣いて感動したドラマティック・コンサート!	¥7,000(全席指定) ※6才未満入場不可 (株)キョードー西日本 ☎092-714-0159
8(土)	14:00 21:00	第64回 全日本学生音楽コンクール 受賞記念演奏会	第64回全日本学生音楽コンクール上位入賞者が一堂に集う受賞記念演奏会。 (若き演奏家たちのニューイヤーコンサート)	¥1,500(全席自由) 毎日新聞福岡本部・事業部 ☎092-781-3636
9(日)	15:00 17:00	2011 九州交響楽団ニューイヤーコンサート	毎年恒例の九響ニューイヤー。 今年もウィーンの薫りをお届けします。 指揮/現田茂夫 ソプラノ/白楽喜恵美 (詳細は、P6を参照)	A:¥4,000 B:¥3,000 学生:¥1,500 九響チケットサービス ☎092-823-0101
10(月・祝)	18:00 20:30	第25回 PL福岡第一MBA/バトン発表会	「夢」をテーマに、キラキラ輝くバトンと子供達の笑顔で皆様のお越しを心よりお待ちしております!	入場無料(要整理券) PL福岡第一MBA事務局(古田・和田) ☎092-751-7652(直通)
15(土)・16(日) 23(日)	9:30 20:00	第44回 プラスフェスティバル in New Year	福岡吹奏楽連盟加盟団体による吹奏楽コンサート。15・16両日は日本を代表する金管5重奏「プラス・ヘキサゴン」がゲスト出演!	¥800(小学生以上) 当日券:¥1,000(小学生以上) 福岡吹奏楽連盟 ☎092-481-8251
17(月)	19:00 21:00	ORBISプレゼンツ アリス=紗良・オット ピアノリサイタル	若き天才ピアニスト、待望の福岡公演! ベートーヴェンのソナタやショパンのワルツなど、充実したプログラムをお届けします。(詳細は、P6を参照)	S:¥5,000 A:¥4,000 B:¥3,000 学生:¥1,500 福岡音楽文化協会 ☎092-414-8306
18(火)	19:00 21:00	第16回 ショパン国際ピアノ・コンクール ~入賞者によるガラ・コンサート~ with ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団	ショパン生誕200年、コンクールでの感動と熱気が、そのまま福岡にやってくる。 出演/コリアンナ・アヴデーエワ(第1位・ソナタ賞)他入賞者 ワルシャワ・フィル(詳細は、P2~3を参照)	S:¥13,000 A:¥11,000 B:¥9,000 C:¥7,000(学生:¥3,500) アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
19(水)	19:00 21:00	ニューイヤーコンサート ウィーン・オペレッタ管弦楽団	フォルクスオーバーの首席トロンボーン奏者を22年間務めたアンドラシエック率いる、オペレッタ管弦楽団のコンサートです。	A:¥6,500 B:¥5,500 C:¥4,500 MIN-ON ☎092-629-3050
20(木)	19:00 21:00	海上自衛隊佐世保音楽隊演奏会	海上自衛隊の紹介映像を交えて、ダイナミックかつ繊細な演奏をお贈りします。	入場無料(要整理券) 海上自衛隊佐世保地方総監部広報 ☎0956-23-7111(内線3336)
21(金)	19:00 21:00	釜山市立交響楽団ニューイヤーコンサート in アクロス福岡	指揮/李心草 ソリクン(韓国伝統歌謡)/チャン・サイク ヴァイオリン/景山誠治 管弦楽/釜山市立交響楽団 (詳細は、P6を参照)	一般:¥2,000 学生:¥500(全席自由) アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
22(土)	18:00 19:30	九州市民大学開学25周年記念 ニューイヤーコンサート	炎の指揮者「コバケン」による世界の名曲。 管弦楽/九州交響楽団 指揮/小林研一郎 ピアノ/小林亞矢乃	¥3,000(当日券) 九州市民大学事務局 ☎092-714-0066
25(火)	18:30 21:00	新春爆笑寄席	落語界のベテラン「柳家小三治」を始めとして、「笑点」の名司会者「桂歌丸」と、注目の「昔々亭桃太郎」と、お嬢子「太田その」の共演。	GS:¥5,000 S:¥4,500 A:¥3,500 B:¥2,500 福岡音楽文化協会 ☎092-414-8306
28(金)	19:00 21:00	九州交響楽団 天神でクラシック シューマン・チクルス<第4夜>	指揮/秋山和慶 チェロ/横坂源 曲目/「ゲーテのくファウスト」からの情景」序曲 チェロ協奏曲 イ短調 作品129 交響曲 第4番 二短調 作品120	S:¥4,000 A:¥3,500 B:¥3,000 学生:¥1,500 九響チケットサービス ☎092-823-0101
29(土)	13:00 15:00	九州文化塾 1月度講演会(第10回)	講師/假屋崎省吾氏(華道家) 13:00~13:30(ミニコンサート) 13:30~15:00(講演)	会員のみ 九州文化塾事務局 ☎092-711-7536
30(日)	10:00 20:00 (予定)	ニューイヤーコンサート	第23回九州・山口ジュニアピアノコンクール本選出場者及び、 第2回ドリカム・ピアノコンクール本選入賞者による演奏会。	¥1,000 九州・山口音楽協会 ☎080-6412-2509 又は ☎080-3978-1964

※マークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※マークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

天草陶磁器展

国の伝統的工芸品指定

2011年 1月15日(土)~21日(金)

アクロス福岡 1F アトリウム
午前10:00~午後7:00まで

●水の平焼 ●丸尾焼 ●高浜焼 寿芳窯
●内田皿山焼 ●蔵々窯 ●陶丘工房
●陶房泰 ●洋々窯 (8窯元が参加)

□主催/天草陶磁振興協議会
□特別協賛/九州電力株式会社熊本支店
◆お問合せ先: 天草陶磁振興協議会事務局
熊本県天草郡苓北町郡呂々1989 TEL.0969-36-0005

「今年の新作テーマ」
女性のための
天草百碗

セミナー室 1 2F

地域の文化活動支援のための施設で、文化活動やサークル活動、文化セミナーや講座の開講などに利用できます。(36席)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
1/7(金)	14:00 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ/伝統工芸「博多おきあげ」で干支の卯を作りましょう 講師/清水清子(博多おきあげ二代目家元) 内容/博多おきあげ(押絵)で縁起物の干支の卯を作ります。 (詳細は、P7を参照)	受講料:¥500(要事前申込・先着36名) 材料費:¥1,000(別途要) アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100
8(土)・29(土)	13:30 16:30	えほん教室	えほんをつくってみたい、もっと知りたいと思う人にえほん作家の先生方がはじめてからいねいにおしえてくださる教室です。	会員のみの インターナショナルアカデミー ☎075-351-6848
9(日)・16(日) 23(日)・30(日)	10:00 12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む無教会主義のキリスト教集会。 毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。 78年の歴史ある集会。どなたでもどうぞ。 (詳しくは、福岡聖書研究会ホームページをご覧ください)	入場無料 福岡聖書研究会(秀村) ☎092-845-3634
12(水)	13:30 15:00	茶花教室	季節の野の花で茶室の床の間から暮らしの空間まで広い範囲の現代の茶花を楽しめます。	入場無料 五葉会 ☎0952-23-3413
26(水)	13:00 17:00	シボリ講習会	14時から各自作品に、先生からアドバイスを頂き、15時より絞り教室で基礎を学びます。興味のある方は、覗いてみてください。	入場無料 シボリコミュニティ福岡(小田) ☎092-585-5488

セミナー室 2 2F

地域の文化活動支援のための施設で、文化活動やサークル活動、文化セミナーや講座の開講などに利用できます。(70席)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
1/8(土)	14:00 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ/かるた遊びに学ぶ 講師/岡部定一郎(九州かるた協会常任顧問・七段) 内容/かるた遊びの色々な仕組みや成り立ち、ふるさと福岡に 関係する歴史的な背景等、楽しく分かりやすく語ります。	受講料:¥500(要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100
11(火)	14:00 15:00	食育の推進実践セミナー	子供の偏食を直す工夫 講師/中島昌代 (福岡県立久留米聴覚特別支援学校 栄養教諭)	入場無料 (社)福岡県栄養士会 ☎092-631-1160
17(月)	18:30 21:00	韓国KBSドラマに連続出演の俳優・チャンナムヨル「チュノ」を語る	最新のドラマ「チュノ」と「逃亡者」で三枚目俳優として活躍しているチャンナムヨルさんが、その舞台裏を楽しく語ります。	資料代:¥300 カナダラ韓国語教室 ☎0120-487-444 又は ☎080-3522-8184
22(土)	13:30 16:30	伝統構法を学ぶ	日本特有の木造建築についてその設計法や地域文化、そしてその材料となる木材などの自然資源についての講演。	入場無料 NPO法人 森林をつくろう ☎0952-59-2018

※Aマークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※Aマークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

デビュー40周年記念

萩尾望都原画展

生み出される深遠な世界はあなたを魅了し続ける。

2011年1月24日(日)～3月13日(日) 福岡アジア美術館

本展では、萩尾望都先生の260点を越える原画・原稿をはじめ
参考雑貨などを一堂に展示し、先生の40年にわたるアートワークをご紹介します。

■ 親寛料: 一般 1,200円(前売1,000円)・高大生1,000円(前売800円)・小中学生600円(前売400円) ■ 開催時間: 午前10時～午後8時(入館は午後7時30分まで)、水曜日休館
 ローソンチケット、チケットぴあ、イープラスにて前売券発売中 ■ ローソンチケット Lコード:84221 チケットぴあ Pコード:764-372 イープラス コード:047228-0001
 ■ 協力:「萩尾望都原画展」実行委員会・小学館・白泉社・秋田書店・メディアファクトリー・講談社・集英社・Studio Life・恋月姫・ペーネコスメティクス ■ 総監修:萩尾望都 ■ 主催:RKB毎日放送
 【お問い合わせ】RKBメディア事業局事業部 TEL 092-852-6606 FAX 092-852-6676

円形ホール 1F

気軽に利用できる多目的スペースとして、コンサート、演劇、展示会、講演会などのイベントに幅広くご利用いただけます。(標準100席)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
1/10(月・祝)	12:30 14:30	第6回「鷹ハーモニカ教室発表会」	一年間の練習成果を、生徒のみんで発表します。ハーモニカによる独奏や二部合奏・アンサンブルを、若々しく演奏します。 曲目/ラテッキ-行進曲、アロハオエ 他	入場無料(先着130名) 鷹ハーモニカ教室(矢野) ☎090-3195-0527
12(水)	11:00 12:30	アクロス福岡クラシックセミナー	講師/野中園亨(音楽評論家) テーマ/ショパンの音楽物語 内容/ショパン:バラード 第1番～第4番	入場無料(先着100名) アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
15(土)	18:30 20:30	第5回 林田統一郎 新春シャンソンショー	ピアノ/佐藤金之助 ヴァイオリン/村上ふみ アコーディオン/いわつなおこ 曲目/雪が降る・夜のタンゴ・愛の為に死す・その他オリジナル曲	¥3,000 ぐらばオフィス(林田) ☎090-7479-3648
16(日)	13:00 16:00	第8回 奈良毅 新春講演会—続編— 日本最古の歴史物語「古事記」について	講演と質疑応答は続編の内容でどちらもたっぷり時間をとっています。古事記に触れる喜びを共に分かち合いお楽しみください。	¥1,000(要事前申込) むげんの集い(藤田) ☎092-892-7252
20(木)	19:00 21:00	働く女性のためのあすばるサテライト講座 第6回	ファイナンシャル講座 「みんなのライフプラン～ここが知りたい!マネーのツボ～」 講師/池田祥子(社会保険労務士)	入場無料 福岡県男女共同参画センター 事業推進課 ☎092-584-1261
21(金)	18:30 21:00	木下陽一スライド講演会 九州原風景を訪ねて	写真集「九州原風景」刊行記念講演会。 出席:木下陽一、司会進行:中村基樹氏、ゲスト:福永孝義氏による出席者とのトークショー形式。	¥1,000 海鳥社 ☎092-771-0132
22(土)	14:00 16:00	GITAROUND音楽教室 第3回 発表会	ギター・ウクレレの生徒発表会。 弦楽器の音色に癒されてみませんか?	入場無料 GITAROUND音楽教室(杉尾) ☎090-6773-7888
23(日)	14:00 16:00	情憲一シャンソン発表会	出演者は60代が多数です。しかし皆とても若々しく、曲目も“愛”の歌が多く、若かりし頃の切ない想いを歌い上げています。	入場無料(要整理券) 八山祐子 ☎092-561-7484 又は ☎090-1163-2102
28(金)	14:00 17:00	大気環境学会シンポジウム	越境大気汚染の現状	要旨集のみ有料:¥500 福岡県保健環境研究所 大気課(山本・下原) ☎092-921-9947
30(日)	13:30 15:00	Shall I Play the Piano?	ピアノを中心とした楽しい発表会です。後半はピアノトリオとゲストの歌やサクソフーンによるジャズやポピュラー音楽をお楽しみください。	¥1,000 Contemporary Piano School(鏡アヤ子) ☎092-501-1266

コミュニケーションエリア 1F

大型画面による映像を楽しみながら、人々が憩い語らう安らぎのフロアです。無料コンサートも開催されています。



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
1/4(火)～10(月・祝)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	伝統工芸博多おきあげ(押絵)羽子板展	女の子が生まれると初節句に手作りの羽子板や雛人形を贈る習慣が博多にはありました。羽子板、額入りの歌舞伎、雅楽、七福神等、約80点展示します。	入場無料 アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100
6(木)	12:15 13:00	アクロス福岡フロアコンサート vol.289	出演/島田久三江(ヴァイオリン)、長友夢華(ピアノ) 曲目/ファリヤ:スペイン舞曲 グリーグ:ソナタ 第3番 ハ短調	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
11(火)～16(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	柳川雛祭りさげもんめぐり写真展	2月11日から開催する柳川雛祭りさげもんめぐりの様子を写真で紹介し、実物のお雛様やさげもんも展示します。柳川の雛祭りの様子をお楽しみください。	入場無料 アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100
17(月)～23(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	第9回 太宰府の香り・風景写真コンテスト入賞作品展	太宰府の史跡と四季折々の美しい景観をイメージした写真コンテストを開催しました。その中から優れた作品を展示します。	入場無料 アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100
20(木)	12:15 13:00	アクロス福岡フロアコンサート vol.290	出演/松隈秀任(サクソフォーン)、森淳子(ピアノ) 曲目/パッサ:アリオオーソ、エルガー:愛の挨拶 他	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
24(月)～30(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	福岡県海の子児童作品展	海や漁業に関心を持って、自然や環境を守っていくことの大切さを伝えたいと、漁村地域の小学生の作品を募集しました。優秀作品を48点展示します。	入場無料 アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100
31(月)～2/6(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	第11回 筑前いづか雛のまつり	筑前いづか雛のまつりの情報を発信します。展示する雛人形をパネル等で紹介します。	入場無料 アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100

※Aマークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※Aマークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

ACROS Voice

ACROS's Voice

アクロスからのお知らせ

「楽しく遊ぼう！かるた祭り」参加者募集

2011年1月6日(木)～9日(日)に交流ギャラリーで開催する「アクロス・お正月企画 楽しく遊ぼう！かるた祭り」(詳細P.7)では、ワークショップの参加者を募集しています。

期間中は、「競技かるた」はもちろんのこと、初心者でも楽しめる「坊主めくり」や子どもたちと遊びながら“食”について考え、楽しく学べる「食育カルタ」など、様々なワークショップを企画しています。中でも、アクロス福岡初登場の「ウンスンカルタ」は注目です！江戸時代に全国で流行した「ウンスンカルタ」は、ポルトガルから伝わった南蛮カルタを起源とするもので、数字や文字の

無い75枚の絵札を使って遊ぶもの。寛政の改革(1787～93年)で禁制となり廃れてしまったのですが、熊本県の人吉にだけは残り、今日まで伝えられてきました。新春はアクロス福岡で江戸時代にタイムスリップしてみませんか？



お申し込み・お問い合わせ

アクロス福岡文化観光情報ひろば (10:00～18:00)
TEL. 092-725-9100 (年末年始休み)

Customer's Voice

お客様アンケートより

「福岡・音楽の秋フェスティバル2010」

10月に開催した公演にはたくさんのお客様にご来場いただきました。

ヴァーバル交響楽団より

○聴いていて涙がでてくる演奏会は久しぶりです。久しぶりに本気で音楽に向き合えました！(西区・女性・10代)



© 椎原一久

ラファウ・ブレハッチ ピアノリサイタルより

○本当に美しく、輝いた曲の響きに感動しました。以前、コンチェルトを聴いた時も心から感動しましたが、ソロも本当に良かったです。(糸島市・女性・30代)



© 椎原一久

庄司紗矢香ヴァイオリン リサイタルより

○ヴァイオリンとピアノの掛け合い、対話がとても美しく素晴らしい。強弱、流麗な音の流れ、息の合った演奏、とても素晴らしいコンサートでした。(筑紫野市・60代)



© 椎原一久

(財)アクロス福岡 情報誌「ACROS」1月号

編集発行 / (財)アクロス福岡 文化広報グループ
〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号
TEL:092-725-9115 URL: http://www.acros.or.jp
発行日 / 2010年12月1日 発行部数 / 30,000部
印刷 / (株)ゼンリンプリンテックス

©(財)アクロス福岡
本誌掲載記事・写真等の無断転載及び複製はご遠慮ください。
※主催者の希望または、作成日の関係等によりここに掲載していないイベントもあります。また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。(2010年11月20日現在の情報です。)
※情報誌「ACROS」並びに財団法人アクロス福岡に対する皆さまのご意見・ご要望をお寄せください。

ACROSのネーミングはAsian Crossroads Over the Sea-Fukuoka(アジアのクロスロード福岡)を表しています。

管楽器専門ショップ

修理工房 | 音楽教室 | 音楽企画

http://www.cremona-gakki.com

2010 Final CREMONA WINTER SALE

12月5日～12月30日

一年間のご愛顧に感謝を込めて
店内全商品が感謝の大幅プライスダウン！
欲しかった憧れの楽器が...うれしい価格できっと見つかります

見て 触って 吹いて 安く 選べる **5拍子セール!**

・地下鉄赤坂駅3番出口より徒歩2分
・昭和通り沿い あいれふ東口交差点

音楽といつも素直な関係でいたい

クレモナ楽器

〒810-0041 福岡市中央区大名2丁目10-24
営業時間 / 10:00～19:00(日・祭日10:00～18:00)
定休日 / 水曜日 FAX 092-761-8382
☎092-713-5303(代)
e-mail cremona@mx21.tiki.ne.jp

交流ギャラリー 2F

機能的な設備を備えた、地域文化活動支援のための施設で、学習・創作活動の発表や展示会などにご利用いただけます。(371m²)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
1/6(木)～9(日)	10:00 ～ 18:00	アクロス・お正月企画 楽しく遊ぼう！かるた祭り	福岡県は日本のかるた発祥の地。お正月の特別企画として、楽しく遊べるかるた大会などのワークショップや講座を行います。(詳細は、P7を参照)	入場無料 アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100
13(木)～16(日)	10:00～18:00 (最終日17:00まで)	久留米かすり展	国指定の伝統的工芸品である「久留米絨」の反物・洋装製品・小物製品など、そのバリエーションの豊富さをお楽しみください。	入場無料 久留米絨協同組合 ☎0942-44-3701
21(金)	9:00 ～ 17:00 (予定)	第74回 大腸癌研究会	大腸癌の診断・治療の発展を目指した学術研究会。 主題 / 大腸癌の発生・直腸癌の新時代の治療・大腸非上皮性腫瘍について	¥5,000 第74回大腸癌研究会運営事務局 ☎092-437-4188
26(水)～27(木)	10:00～19:00 (最終日18:00まで)	RISO Printing Evolutions Fair 2011	ユーザー満足度91.6%の最強プリンターオフィスを中心にオフィスのプリントコスト・ワークの徹底削減・改善をご提案！	入場無料 理想科学工業(株)理想福岡支店 ☎092-781-9281
28(金)～30(日)	10:00～18:00 (初日11:00から 最終日17:00まで)	～永遠の国民画家 版画展～ 東山魁夷と平山郁夫の世界	日本画壇を代表する二人の巨人！没後ますます評価の高まる生前の代表的版画作品50点を一堂に展示。二人の偉大な足跡を追う！	入場無料 (株)WAO! ☎0120-001-286

匠ギャラリー 2F 入場無料

お問い合わせ先 アクロス福岡文化観光情報ひろば
☎092-725-9100



福岡県を代表する伝統工芸品を展示し、また企画展や製作実演などを通じて福岡の匠の技にふれることができます。

開催日	開催時間	催し物	内容
1/4(火)～9(日)	10:00～18:00 (初日12:00から 最終日16:00まで)	木と土と和紙のあかり展	天然木材の持つ色合い・木目を生かした木皿や花台、八女伝統の手漉き和紙を使用した照明と独自の作風で制作した生活雑器などを中心に約500点展示販売します。期間中、組みひもの製作実演を行います。
10(月・祝)～16(日)	10:00～18:00 (初日12:00から 最終日16:00まで)	高取焼 藤崎寿山新作展	高取焼の陶技に魅せられて高取八仙先生に師事し十年余り、高取焼の陶技の教えを受け、皆様に親しまれ愛用される作品作りを心がけています。今回は、茶道具や壺、飯器等登り窯で焼成した作品約200点を展示販売します。期間中、湯呑の絵付け体験(有料)を行います。(11時～16時まで)
20(木)～23(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	茶のくに八女・奥八女 伝統工芸品展 飛躍する八女の伝統工芸と匠たちの技	八女の土産・工芸品を一堂に集め展示販売します。仏壇・提灯の華やかさと紙の優しさ、石の力強さを感じ本物との出会いをぜひお楽しみください。期間中、仏壇・提灯の実演と、仏壇製作工程の体験(無料)と提灯の絵付け体験(無料)、手漉き和紙の体験(有料)を行います。(詳細は、P7を参照)
24(月)～30(日)	10:00～18:00 (初日12:00から 最終日16:00まで)	じばた 地機で織る裂織り展	古着・布をリサイクルして、布としてもう一度生かす裂織りをひとりでも多くの方に知っていただきたいという思いで作品を作っています。作品約150点を展示販売します。期間中、織りの実演・体験を行います。伝統工芸である裂織りを実演・体験を通して肌で感じていただければ幸いです。

ホワイトエ 2F 入場無料

お問い合わせ先 アクロス福岡文化観光情報ひろば
☎092-725-9100



絵画、写真、書、版画、工芸などの作品展を開催しているギャラリーコーナーです。

開催日	開催時間	催し物	内容
1/4(火)～9(日)		世界の七不思議とバラエティアート展	年頭にあふさわしく縁起物の作品等、様々なジャンルが楽しめるアート展。ジャンルは歴史ものから昭和風物詩まで。テーマは夢やロマン。水彩画や水墨画等で表現します。
10(月・祝)～16(日)		group exhibition[nonet]	2006年度に九州産業大学芸術学部を卒業した同級生9名によるグループ展。表現技法は、油彩、アクリル、版画、いずれかの複合技法等、バラエティー豊かな作品展です。
17(月)～23(日)	10:00 ～ 18:00 (最終日16:00まで)	写楽会10周年記念写真展	写真に興味ある会社OBが集まり「写楽会」を立ち上げ、10年が経過しました。会ではジャンルを問わず、自由に楽しむ各々の個性にあった写真を目指しています。10周年を記念した写真展です。
24(月)～30(日)		ペン画の風景展	「自然と生活の中から生きるを生きし、残す」をテーマとし、現在は筑後川・古民家・街道の風景をシリーズとして描いています。心にやすらぐ絵を目指し描いたペン画・エンピツ画を117点展示します。
31(月)～2/6(日)		写真展「風韻」	ハダシはないが、自己の内なる気持ちでシャッターを押した作品35点を展示します。素直な気持ちでいつも対象となるものと向き合い、それを自己表現としています。フィルムを使用し、作品のテーマは和・洋と水です。

※Aマークは(財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。※Aマークのチケットは、アクロス福岡チケットセンターにてお取り扱いをしています。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。